

会 議 録

| | | |
|------------------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 附属機関又は 会議体の名称 | | 第6期第5回 豊島区環境審議会 |
| 事務局（担当課） | | 環境清掃部 環境政策課 |
| 開催日時 | | 令和6年11月7日（木）15時00分～17時00分 |
| 開催場所 | | 豊島区役所8階 議員協議会室 |
| 議 題 | | 1 開 会 2 議 題 （1）環境基本計画見直しにおける施策案及び指標案について （2）豊島区環境基本計画（素案） 3 閉 会 |
| 公開の 可否 | 会 議 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 2名 |
| | 会 議 録 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 |
| 出席者 | 委 員 | 関礼子、高橋正弘、村山顕人、生田茂、伊藤あすか、榊原清、 塩田明央、島沢明史、岡村弘孝、小堀大藏、水埜多喜子、 村上政美、近藤正仁（豊島区都市整備部長）、 岡田英男（環境清掃部長）（敬称略） |
| | そ の 他 | 政策経営部企画課長、政策経営部SDGs未来都市推進担当課長 総務部防災危機管理課長、総務部財産運用課長、総務部施設整備 課長、環境保全課長、ごみ減量推進課長、豊島清掃事務所長、生 活衛生課長、都市計画課長、交通政策担当課長、土木管理課長 （代理出席）、道路整備課長、公園緑地課長、 |
| | 事 務 局 | 環境政策課長、環境政策担当係長（環境計画・事業）、 同主事2名 |

審 議 経 過

【開会】

○副会長

ただいまより、第6期第5回豊島区環境審議会を開会いたします。

【出欠状況報告】

【議事(1)】

○環境政策課長

資料第5-1号 説明

○副会長

議題2に関しましては、今ご説明いただいた議題1に関連する部分が多いので、そのまま続けて「豊島区環境基本計画（素案）」について、ご説明いただければと思います。引き続き、ご説明をお願いいたします。

【議事(2)】

○環境政策課長

資料第5-2号 説明

【議事(1)(2)】

○副会長

それでは、議案(1)「環境基本計画見直しにおける施策案及び指標案について」と議案(2)「環境基本計画（素案）」についてご意見をいただきたいと思いますが、素案も非常に長くなっておりますので、議題を分けてご意見をいただくという形で進めてまいります。

まず初めに、(1)の現環境基本計画見直しにおける施策案及び指標案について、ご意見をいただければと思います。文言・構成等、ご意見をいただければと思います。いかがでしょうか。

○委員

ありがとうございます。

ここまで作り上げてくださりまして、ありがとうございます。幾つか前回にコメントをさせていただいたところも反映いただいて、大変ありがたいなと思っております。

今議題になっています取りまとめの指標の部分ですけれども、施策のところについて、1点だけ、追加をお願いできればと思うところがございます。一番上の基本目標1、「施

策」のI-1です。「再生可能エネルギーの利用促進」と書いてある部分ですけれども、前回も申し上げましたように、もちろんイの一番に再エネ電力を利用していくことが大事なわけですけれども、前回ご紹介させていただきましたように、都市ガス自体でも脱炭素ができるということ、本編の19ページにもきちんと盛り込んでいただいていますので、平仄を合わせて「再生可能エネルギー等の利用促進」としていただけるとありがたいと考えております。ほかにもきちんと脱炭素をする余地があるのだということをご皆さんに知っていただく意味でも、ぜひご検討いただければと思います。

以上でございます。

○副会長

ありがとうございました。
事務局、いかがでしょうか。

○環境政策課長

ご指摘のとおり、前回もご意見をいただきまして、実際の本文にもそういった記述もございますので、ここは「再生可能エネルギー等」という形にしていきたいと考えています。

○副会長

ありがとうございました。
ほかに、いかがでしょうか。

○委員

基本計画の基本目標1、2、3、4、共通というのは、それぞれお互いに関わり合っていると感じているので、今、改めて思うと、1、2、3、4だと、1から順番に重要度があるのかなという雰囲気も感じてしまったので、生物多様性の輪のように、円というか、輪というか、そういう書き方はどうかと思いました。それで4分割なり5分割をするようなやり方はどうなのかなと思いました。

あと2つあります。共通目標で教育・連携とありまして、取組指標の中に環境交流ツアー参加者数が加わっていますが、例えば、消費生活センターではナノプラスチックの脅威という大変攻めた内容の講座がありましたし、学習スポーツ課ではEVシフトと日本の自動車産業の行方という講座がありましたし、月1回、自然観察会なども実施しています。区民は、区報やホームページのイベントカレンダーでこういう講座とかを知るのですが、環境政策課が率先して連携して、例えば、メルマガに今月の環境講座一覧のようなものを載せるとか、皆さんが環境の講座を知る機会をもっと増やしていったらいいのではなかと感じます。この講座数も、区全体の講座数を記載してもいいのかなと思います。

もう1つですが、今、水からPFASが出るとか、戸山公園のこどもの広場から鉛や水銀が検出されているというとても怖い状態があるのに、「安心」や「安全」という言葉が一つも見当たらず、保全するより先に安心や安全が欲しいなと区民としては思うところなのですけれども、いかがでしょうか。

以上です。

○副会長

ありがとうございました。

大きく3点、質問がございましたけれども、一番初めの円にしてはどうかというお話ですが、これとはまた別に、例えば、本体にそのようなイメージの図をつけるということも含めてのご提案という感じでよろしかったでしょうか。

ご回答をお願いいたします。

○環境政策課長

ありがとうございます。

おっしゃるとおり、この4つの基本目標と共通目標という形ですが、もちろんこれは優先順位が高い順ということは決してなく、どれも重要ということ。今回は、共通目標という構成にさせていただいており、共通目標も新たに入ったところもありますので、表記の仕方でそういったことがイメージしやすいような形ができないかというところを検討させていただきたいと考えております。

○副会長

これを全部丸にするとそれこそ見えないので、多分補助として円があるといい。円の真ん中には、この共通目標が入ってくる、そういう形ですね。

ありがとうございます。

○環境清掃部長

ご意見をありがとうございます。先ほど、輪のような形でそれぞれの基本目標が連携していくということはそのとおりだと思うのですが、基本目標1、2、3、4全部をトップページに持ってくるわけにはいかないものですから、どうしても書く順番をつけなければいけませんので、今の環境基本計画の見直しの中で、表記をさせていただくということが1点。

全体として、それぞれが、相互連携、関係性を持って進めていくということは、非常に大事な視点だと思いますし、まさにそういうことをしていかないと、例えば、気候変動適応という観点から申し上げますと、緑は非常に重要な視点だと思いますし、これからいろいろなことを教育していった普及啓発をしていかなければいけないということは、脱炭素

においてもそうですし、緑もそうです。基本計画とは別に、並行して上位計画もつくっているのですけれども、そこでも分かりやすく表記をという意見が出ていますので、そこは工夫していきたいと思います。

○副会長

ありがとうございます。続きまして、2点目ですね。

○環境政策課長

2点目につきまして、5番の教育・連携のところ、ツアーの参加者数であります。おっしゃるとおり、私どもがやっております環境交流ツアー以外にも、環境に関する様々なイベントというところで、先ほどいただいた消費生活や学習・スポーツ関係のところとも関連するようなイベントはありますので、それらを一覧で分かりやすいようにということだったと思います。それらも全部集めた上で、入れられるかどうかということも、ご意見を踏まえて、考えていきたいと思います。

○副会長

ありがとうございます。3点目。

○環境保全課長

安心・安全という記載ですけれども、もちろん基本計画を作成していく上で、安全・安心が根底にあって、そこも視野に入れながら様々考え、そういうことも包含して、健康・快適な環境という言葉を使っているところです。この言葉がいいのか、そういった言葉をどこかに盛り込めるのかといったことを含めて、ご意見を踏まえて、検討させていただきたいと思います。

○副会長

ありがとうございました。

○委員

私は、4点あります。まず、前回から今回までの間に、重点施策と重点指標のアンケートがありました。その結果を踏まえて、今日、こちらに、特に星印をつけて掲載していただいているのですが、その中で、これは重点施策としてふさわしいのかなと、それは、意見の相違とか、各課の方たちがいろいろと集計して考えて決めたことだと思うのですが、例えば、目標4の快適環境の取組指標、路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数というものがあります。確かに、私の家の近くに何か所も貼られてはいるのですが、特にたばこのポイ捨てがとても多く、全く効果が感じられない状況です。繁華

街でしたらまた違うと思うのですが、こちらが重点施策になっているので、これ自体は指標として大切なのかと思うのですけれども、少し疑問に感じました。

2点目ですが、目標3の資源循環の取組指標が、4点、増えております。細かいことなのですが、ほかのものは何々の「実施回数」や「イベント回数」となっているのですが、増えたものに関しては「件数」あるいは「連携して活動した民間団体等」で終わっているのです、こちらは統一したほうがよいと思いました。

その隣の成果指標ですが、「ごみの収集が円滑に行われており、街がきれいに保たれている」と思う区民の割合とありますが、こちらでもいいのかもしいのですが、目標4の快適環境でもいいのかと思いました。

4点目。快適環境の成果指標で、ごみゼロデー参加人数が取り消されています。私は区民の環境意識を高めるためにとてもいい活動だと思っていたので、なるべく参加者が増えるといいなと思って重点施策に選んだのですが、なくなってしまったので、少し残念でした。

以上です。

○副会長

ありがとうございました。

「件数」は「回数」という文言とそろえてもよいというお話でしたし、「民間団体等」とは数なのか何なのかということを確認するという記述の問題と、路上喫煙等々、細かな、しかし、重要なご指摘がありました。

○ごみ減量推進課長

基本目標3の取組指標で、「団体等」や「件数」となっているところは、連携して活動した民間団体の数なので、統一して書きます。

その左の成果指標の案のところ、「ごみの収集が円滑に行われており、街がきれいに保たれている」と思う区民の割合」を資源循環のところに入れたのは、基本計画でも資源循環の指標ということで捉えているところがありますので、そこと合わせて今回は資源循環のところに入れさせていただきました。

○環境保全課長

ご質問がありました、1点目。シールの貼付数が重要政策なのかというところですが、あくまでも成果指標は、路上喫煙率や「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなく、きれいである」と思う区民の割合」の成果指標に対してどんな形で取り組んでいくのかというところで、シールの貼付枚数を取組指標として入れております。区民の方から申出があっが一番すぐに対応できて分かりやすい指標だということで、取組指標に入れさせていただいております。あくまでも成果指標は違ったところにあるという

ことです。

ゴミゼロデーの参加人数は、成果指標に入れておりましたが、具体的に検討しまして、取組指標のほうではないかということで、一番下の環境美化に関する活動への参加人数の中に、ゴミゼロデーの参加人数とその他の清掃活動を足したものをこちらの取組指標に入れております。成果指標としては、路上喫煙率と区民の意識調査の割合となっております。

○副会長

ありがとうございました。

今ご指摘のあったところなのですが、成果指標案の資源循環のところと快適環境のところ、文言はそのままアンケートから取ってきているのでしょうか。「「ごみの収集が円滑に行われており、街がきれいに保たれている」と思う区民の割合」と、下のほう、街がきれいに保たれていくということではなくて、そのまま取ってきたということですね。分かりました。ありがとうございます。

いかがでしょうか。

また何かありましたら、追ってご意見をいただければと思います。次の議題に進んでいきたいと思います。議題（２）「環境基本計画（素案）」について、ご意見をいただいきたいと思います。非常に長いので、半分に割りまして、まず初めに、59ページ、基本目標2、自然共生の終わりまでを前半に、それ以降は後半にということで、2つに分けてご意見をいただくことにしたいと思います。まず初めに、基本目標1と2のところ、何か、お気づきの点、ご意見はございますでしょうか。

○委員

15ページ等に関係するのですが、前回、都市計画をはじめとして、都市の物的環境を整備したり再生する部局との連携が大事だという話をして、その背景として、IPCCも気候変動と都市に関する報告書をつくるということを示し上げていたと思うのですが、この間、都市計画系の部局とどのようなご議論をされて、そのことが今回の素案にどう反映されているのか、あるいは、されていないのかということについて、ご説明いただきたいです。

よろしくをお願いします。

○副会長

お願いいたします。

○都市計画課長

我々も、実は、令和7年度を目途としまして、豊島区の都市づくりビジョンという、こ

の環境基本計画と同じように、都市の行動指針となるような、基本となるようなビジョンをつくっているところをございまして、この辺りにつきましては、まちづくりが環境と共に担う部分につきましても、いろいろと情報交換をしながら進めているところです。どこまで双方に書き込めるかといったことはありますが、当然、豊島区として一体となって進めるところは、より効率的・効果的になるように、双方で書き込めるようにとは思っているところです。具体性に欠けて申し訳ないのですが、この環境につきましても、我々がいただいているような課題については、今できる回答は環境に提案して、それを採用していただいているところというものでございます。

○副会長

委員、いかがでしょうか。

○委員

ありがとうございます。

都市づくりビジョンで検討されている内容のうち、環境に関わることはもちろんこちらに盛り込んでいただいて、よいというか、ぜひお願いしたいのですが、逆に環境政策から都市計画にプッシュするほう、環境政策をどう都市計画で受けてほしいのかということ、もう少し強調するような書きぶりにしてもいいのかなと思います。施策自体は、いろいろと、道路整備のこととか、街路樹のこととか、建物のことと、都市づくりに関わるものがいっぱい含まれていますので、それはそれでいいのですけれども、それをもう少し統合的にプランニングとして都市で展開することを、都市計画にリクエストをするような書きぶりを、この15ページでもいいですし、最後のほう、推進の方策を書くようなところでも結構ですので、盛り込むことをご検討いただければと思います。これは要望ですので、特に回答は必要ございません。

以上です。

○副会長

とても重要なご意見をありがとうございました。

ほかに、いかがでしょうか。

○委員

全体、全ての目標に関して、共通のお願いごとのようなものなのですが、よろしいでしょうか。

23ページと24ページのところに、重点施策について、位置づけの重要性や選定が書かれているのですが、各基本目標のページ、例えば、目標1ですと、36ページになりますが、こちらの施策、取組指標と成果指標、成果指標は特に数値がきちんと書かれております

が、こちらの中でこれが重点施策・指標かということが分かるように、各目標の中の同じようなページのところにも印をつけていただけると見やすいのかと思いました。そうしないと、一々こちらの表を見ながらどれが重点施策なのか探さなければいけないので、そうしていただくと見やすいのかと思います。特に、私は取組指標・成果指標の数値を、区民として、重視しておりまして、区が本当にどこに力を入れているのかとか、どれくらいの目標値を置いているのかということがとてもよく分かりますので、ぜひ重点施策・重点指標のところ、各目標のところに印をつけていただけるとよろしいかと思います。

以上です。

○副会長

お願いいたします。

○環境政策課長

ご指摘をありがとうございます。

おっしゃるとおり、本文の中に、今、入っていない状況になっております。現行の計画にはしっかりとそういうものも入っておりますので、本文にも分かるように印を入れるようにしていきたいと思います。

○副会長

ありがとうございます。

本日、重点施策等々が決まれば、素案にも書き込めるという感じですね。

いかがでしょうか。

○委員

1点目は、7ページ目、SDGsの関係のところでは、その前に、世界の国際的な動向から、国、都の動向、区の動向という後に、取ってつけたようにSDGsが載っているのですが、このSDGsについては、当初の計画書の中ではこの一覧表の中でもきちんと書かれているので、今回も、それぞれの目標の最初のところにSDGsのマークがついているわけですから、ここのページを、できれば25ページの説明の辺りに移したほうが、次のページからは、基本目標ごとに最初のページにSDGsのマークがついているわけですから、そのような構成にしたほうがよいのかと。もし可能なら、先ほどお話があった一覧表の中の基本目標ごとで結構ですので、前回は項目ごとに出ていたのですけれども、基本目標ごとにSDGsのマークを4つつけることはいかがかと思いました。

次が、13ページの計画の視点のところですが、今回、改定のための視点では、こんなにたくさんではなのではないかと。最初の子ども・若者の声とか、環境に関わる動向を注視しましたとか、この真ん中にあるゼロカーボンとの統合をしますとか、適応計画を包含し

ましたとか、目標体系の整理をしましたということは、どちらかという、実務的な説明なので、視点と実務的なものを分けていただいたほうが分かりやすいのかなと感じました。

これは私の本当に個人的な意見ですけれども、26ページの気温の変化のところですが、グラフの中に、東京都で100年当たり2.5℃上昇、隣に、豊島区においても上昇傾向と、すごくトーンダウンしていますが、単純に36年で1.5度上がっているというデータなのですが、なぜ説明しないのかなと思います。

以上です。

○副会長

ありがとうございます。

3点、ご指摘がありました。いかがでしょうか。

○環境政策課長

ありがとうございます。

1点目のSDGsのところですが、今の順番ですと、国際的な動向、国・都の動向で、区のものが入って、次にSDGsという形です。当然、それを軽視しているといった意図は全くないところではあります。今、7ページにあるこの部分を、25ページの中に移されてはどうかということ、その後に出てくる基本目標で指標も出てくるようになりますが、全体の配置の中で、どこが望ましいかということは、当然、非常に重要な基本的な考え方になりますので、しっかりと入れられるような場所はどこかというところは検討させていただきたいと考えております。6ページの基本構想、区の動向というところは、まだ今は入っていない基本構想を今まさに検討しているところですので、ここの中身も入れた中で、全体の配置をまた考えていきたいと考えています。

2点目ですが、13ページの計画改定の視点、今回の戦略と統合したといったところが視点という形かどうかということでしたが、こちらにつきましても、視点で全部をつなげるのか、それとも、また少し違う改定のポイントのような形にするかということも、検討したいと思います。

26ページの図は、確かに、豊島区が上昇傾向という書き方をしておりますが、実際、まさに区でも36年で1.6度という表記が別のところにもあったかと思っておりますので、具体的に入れられるところは入れるようにしたいと思います。

○副会長

お願いいたします。

○環境清掃部長

幾つか、ご視点がありましたけれども、SDGsの関係について、先程担当課長も申し上げたとおり、区の基本構想・基本計画といったものを踏まえて、結局、東京都あるいは国の動向と限定するのではなく、全世界的な動向の中で落とし込んでいくことが非常に大事だと思っています。今回、なぜそういうご質問があったかという、指標・施策の一覧にSDGsのマークがないからだと考えられます。今回、文字の大きさをどうするかなど、まだ整理ができていないところがあります。これは、本編というか、パブリックコメントに向けて、きちんと整理をしたいと思っております。それが、1点です。

改定の視点については、整理できていない部分も若干ありますので、その全体の中で進めていきたいと思っています。

最後、気温のところですけれども、正直に申し上げますと、ゼロカーボン戦略を統合した形で入れていまして、ゼロカーボン戦略をつくったときの表記がまさにこの形なのです。そのときの意図は、世界も上がっています、豊島区もやはり上がっているのですよということを強調したいがためにこのような形にしていますので、どちらの方法がいいのかということは事務局で改めて検討したいと思います。区側が一方向的に発信する計画ではなくて、これまでも環境審議会の中でいろいろとご質問いただいてご意見もいただいていますけれども、いかに読んでいただいて、分かっていたいて、なおかつ、それを皆さんに自分事として捉えていただきながら、環境政策を進めていく、バイブルではないですけれども、そういったものとしてつくっていきたいと思っています。そこは非常に大事な視点だと思いますので、改めて持ち帰りたいと思います。

ありがとうございます。

○副会長

ありがとうございます。

デザイン面でも、内容が煮詰まって決まったところで、ご意見を参考にさせていただければと思います。

さらに何かご指摘はございますでしょうか。

○委員

前の成果指標のところも併せて、もしかしたら私だけなのかもしれませんがスペースの問題なのか。成果指標の目標です。具体的な目標は素案には出ています。効果ガスの排出量がどれぐらい、2030年にどれぐらいの目標というものは出ていますが、それを素案で探さなくてはいけないのです。一遍で見える指標があって、具体的にその目標はどれぐらいか、この指標の案、最初の基本計画表でわかったほうが、いいのではないかなという気がするのです。その具体的な目標をまた素案で探さなければいけないことは少し面倒かなという気がしますけれども、もしかしたら私だけがそのように思っているの

かもしれませんが、その辺はどのようなのですか。

○副会長

スペースが限られていることと、理解するためには情報も欲しいということで、欲張りになってしまいますが、これはご検討いただきたいと思います。

○環境政策課長

ありがとうございます。

今のところで、今回でいうと、資料第5－1号の部分でそういったところの数値も分かるようにというご意見かと思いましたが、それぞれの数値まで入れていくというのはなかなか厳しいというところがあります。この後、概要版とかも策定していくところで、全体でかなりコンパクトに数字なども分かるようにやっていく予定であります。そういった概要版の中でももう少し分かりやすい表記は考えていきたいと思っています。

○環境清掃部長

補足しますけれども、委員のおっしゃったことはごもっともだと思っています。これまでも、この審議会の中で、ゼロカーボン戦略など様々な計画もご議論いただいた中で、こういったものがあつたほうが一目で分かるよね、あるいは、こういったものもあつたほうがいいよねと、実は前回のゼロカーボン戦略のときも、パブリックコメント等で、こういうものも網羅して一覧表で入れたらどうかという意見などがあつた中で、何をどういった形でと、一覧表で整理をしたほうがいいのか、結構悩ましい問題となっています。あつたほうが分かりやすいのかもかもしれませんが、本編の記載の中では、例えば、文字を5ポイントや6ポイントぐらい小さくしてみてもいいのかもかもしれませんが、メディアリテラシーとか、様々な問題がある中で、いろいろな表記をしなければいけないということもありますので、本編での表記の仕方と、幾つかこのページを分割せざるを得ませんので、今、担当課長が申し上げたように、概要版とか、一覧でコンパクトにしたようなものと併せて、普及版という形になるかと思えますけれども、そちらで対応するようなことを想定しております。どこまで書けるかどうか、もう1回、内部で検討してみたいと思いますけれども、今時点では、そのような整理をしたいということで、今日、審議会でお示ししたということをご了解いただきたいと思います。

○副会長

しかしながら、とても重要なご指摘ですので、データを出すのであれば、一目瞭然で分かるような状況で、ご指摘いただいた26ページは余りに小さくて読めないという状況にもなっていますので、内容と情報量と質というところで、難しいとは思いますが、工夫していただければと思います。

ありがとうございました。

いかがでしょうか。取りあえず、ご意見は出尽くしたような感じもありますので、まだ素案は長いですので、後半部分を見ていきたいと思います。今、59ページまで皆さんにご審議いただきました。60ページ以降で何かお気づきの点がありましたら、お教えてください。いかがでしょうか。

○委員

よろしくをお願いします。

50ページの記述が分かりやすく、環境基本計画はいろいろなほかの計画を包含しているという言い方をしています。例えば、基本目標については、生物多様性の基本計画を包含しているということを50ページに明確に述べていて、そこが分かりやすいなと思ったのです。

83ページに行くと、環境教育と行動計画と同じなのだということが書かれていますが、表現が少し分かりづらいなと思っています。50ページのように、この節は、共通目標は、環境教育等行動計画としての位置づけなのだということを述べられるといいのかなと思っています。そのときに、章や節のことを考えていくと、どこが章でどこが節か、今の段階だと分かりづらくなっていて、目次に書かれている第4章の1.～7.の数字、ノンブルが本文のどこにもついていないのです。この後、デザインをされると思うので、そのときにその点についても工夫して、目次にある以上はノンブルをつけてもらうこととしていただくといいのかなと思っています。

私のほうは、特に回答は求めておりません。コメントですので、どうぞよろしくお願いします。

○副会長

ありがとうございます。

事務局、お願いいたします。

○環境政策課長

ありがとうございます。

ご指摘のとおりかなと思います。今回、環境基本計画であります、包含しております分野別計画がかなり入っているところもございますので、これが分かりやすいところと分かりづらいところがございます。もう一度、この辺りはしっかりと整理して、分かりやすいような形にしたいというところです。

章と節や項目のところも、もう一度、しっかりと整理していきたいと思っております。

○副会長

前回は指摘があったかと思いますが、書きぶりですよね。全てのデータや原稿が出そろってから書きぶりをそろえていくという作業があるかと思います。

ご指摘をありがとうございました。

○委員

私から2点、ございます。

まず、60ページ、基本目標Ⅲ、1)に「②サーキュラーエコノミーとは」という項目がございます。これは、本文に書くのではなくて、コラムのような形でご説明いただいたほうがふさわしいのかなと思いました。

その後の、国際的な動向、国の動向、都の動向をかなり詳しくお書きになっていますが、もう少しコンパクトでもよいのかなという印象を持っています。

それに従って、64ページ、例えば、参考で書かれている表もありますが、こういうものは、論文ではいいですけども、読み物としてはいかがかなと思います。

私からは、以上です。

○副会長

ありがとうございます。

○ごみ減量推進課長

最初の60ページのサーキュラーエコノミーについて、コラムにしてみるとか、国や都の動向をもう少しコンパクトに読みやすいようにまとめるというところ、64ページの参考の表ですね。まず、この表については、こう入れたら分かりやすいかなという観点で表を入れてみました、先ほどのその国の動向や都の動向とかをもう少し分かりやすく書けるように、もう少しコンパクトに書けるように、少し検討・調整していきたいと思います。また、サーキュラーエコノミーについても、確かにコラムという感じで紹介するほうが分かりやすいのかなというところもありますので、その点も検討して進めていきたいと思っています。

○副会長

ありがとうございます。

いかがでしょうか。かなり内容も充実してきたので、これからは楽しみだと思えるのですが。

○委員

全体的なことでもよろしいでしょうか。これを見て、いろいろとイラストも入り、読み

やすくなってくるので、とても楽しみにしています。

せっかくなので、生きものさがしは、今年、10周年を迎えましたので、今までに、チョウやバッタ、いろいろな生物の写真がたくさんたまっていることと思いますので、ぜひそういうところも中に散らしていただきたいなと思います。

ビオトープの数なのですけれども、例えば、学校や公園だと、なかなか数が増えないと思うのです。例えば、文京区などでは、ビオトープの4分の1以上を住宅で占めています。そういうところの視線はどうなのかなと思いました。

3つ目に、「区民の役割」という言葉が幾つか出てきますけれども、「役割」というと、やりなさいねという、与えられたお仕事のようイメージをしてしまうので、区民目線とか、区民の考え方とか、区民のビジョンのような、そういう言い方をしたらどうかと思います。例えば、杉並区の気候市民会議とか、どんどん区民が主体となってやっていくものを、区が後押しするみたいなものもありますが、豊島区でも、雑司ヶ谷のまちづくりなどでは、先ほどまちづくりのお話がありましたけれども、区民の意見をまとめて、専門家の方がいらっしゃる。ただ、専門家の方が建物や植物の専門家だけということで、生き物の専門家がいなかったりすると、例えば、チョウが回遊していくのにいい植物を植えるとか、そういう考え方ができていないような気がするのです。せっかくいろいろな専門家たちがいらっしゃるので、もったいないので、もっと大きな目で見ると、チョウが回遊するように木を植えるとか、植物を植えるとか、いろいろなことができるのではないかと思うのです。雑司ヶ谷のナスを復活させようとか、そういうこともできると思うので、楽しくなるような、未来を描けるような、そういう計画になってほしいなという願いです。やらされている感よりも、これからの未来が楽しくなるような、ポジティブな考え方ができるようになればいいなと思います。

最後に、1つ、お願いなのですが、進捗状況の開示がどういう形でできているのか。例えば、気温でも、今までとこれからの予想とかも含めて、プラスチックの削減なども含めて、どうやって進捗状況を開示していくのか、伺いたいです。

よろしくお願いします。

○副会長

ありがとうございます。

事務局、お願いいたします。

○環境政策課長

ありがとうございます。

イラストや写真がこれから入っていくということで、楽しみにさせていただいていることに応えられるように、生きものさがしは10周年で、本当に、委員をはじめ、皆様方のご協力で、10年間、蓄積されてきたというところがあると思いますので、そういったものを

しっかりと反映させていくようにしたいと考えています。

「区民の役割」という表現ですと、やりなさいと思われることもあるとのことですので、個人でできることとか、ゼロカーボン戦略ですとそういった書きぶりをしていまして、そういった書きぶりも含めながら、もう一度、表現は考えていきます。

進捗の状況につきましては、現行もありますけれども、環境年次報告書というものを毎年作成しまして、この計画で掲げた指標は進捗管理をしていくという形で、今後も進めていきたいと考えているところです。

○副会長

ありがとうございます。

そういう進捗状況を確認できる資料があることは、書かれていましたか。そのようなものを出して、進捗状況を区民の皆さんにも確認していただけるように、取組をしていますということで、どこかに書き入れることができれば、入れたほうがいいかもしれません。

○環境政策課長

10ページや94ページといったところで、進行管理の方法、計画の進捗状況ということで記載はありますが、こういったところを分かりやすく伝えていくようにしたいと考えております。

○副会長

ありがとうございました。

○委員

1点、忘れておりました。57ページから58ページ、緑の関係、施策なのですが、前回の基本計画とほぼ同じものですから、もう少し書き換えて、今回、改定するので、中身をもう1回検討いただきたいという点です。

もう1点、今議論になった、区民の役割、事業者の役割の件ですが、まさに区で取りまとめられて、区民や事業者にやってよと、胸を張って言っていいと思うのです。区民を巻き込んで、事業者を巻き込んで、よくしていくしかない。計画を出すこととか、花火を上げるのではなくて、区民や事業者にやってよともしっかりと行っていいと思うのです。そこら辺は、この「役割」という言葉がどうのというよりも、姿勢のところ、もう少し強くなってよという気持ちはあります。

以上です。

○副会長

ありがとうございます。

言葉の選択は難しいですが、どんどんリーダーシップを発揮していただきたいということと区民自体のリーダーシップを後押しするような書きぶりを期待しているところでしょうか。

そのほかはいかがでしょうか。

○委員

93ページから94ページです。推進体制と進行管理のところなのですが、環境審議会による進捗評価等とか、その上の庁内推進体制による進行管理とか、項目はあるのですが、漠然としたことを書いてあるだけで、具体的に、定期的にとはどのような定期的なのかも分からない。取りあえず開催して進捗状況を評価しますよということだけのよう気がするので。もう少し具体的なことを書くべきではないかなという気がします。

次の進行管理方法についても、PDCAを回すということだと思えるのですが、全体、全期間にかかるPDCAは分かるのですが、多層的な運用ということでの毎年のPDCAとは具体的にどのようにしていくのか、これでは少し分かりづらいなという気がします。毎年1回、チェックをして、改善することは分かるのですが、このPDは、毎年、どのようにするのか、そこら辺がよく分からないというところでは。

○副会長

ありがとうございます。

このPDCAは、1年単位ではなくて、かなり長期的なところで考えているのですか、1年単位で回すような感じなのでしょうか。

○環境政策課長

もちろん単年のにも年次報告とかで確認をしていくというところもありますし、単年度でいうと、予算との関係とかもありますので、そういった中で見て行くことになるというところでは。

○副会長

ありがとうございます。

○委員

そうすると、環境計画があって、それぞれ単年で具体的な目標があるということですか。

○環境清掃部長

基本的には、計画期間があります。この中間見直しがありますので、今後、2030年まで

にどのような形で進めていくかという総括的なところをこのページでは書かせていただいております。具体的な施策の取組とかは、先程担当課長が申し上げたとおり、予算措置や状況の変更とかがいろいろとありますので、単年度ではそれぞれ環境審議会でも進捗状況をご報告申し上げますけれども、具体的なところは計画期間全体の中で捉えるという記載を本編ではしています。各年度については、当然、先ほど申し上げた環境審議会でも、進捗管理については、指標と目安値という数字を使って、進捗状況、どこまで進んでいるのかということをご報告申し上げますので、そういったところも絡めながら行っていくという形になります。ただ、具体的なところになりますと、その都度、いろいろな形の方法が考えられますので、本編については、具体的にどうなんだというご疑問もあろうかと思えますけれども、総括的な記載の仕方をさせていただいているところになります。

基本計画としての書き方にするのか、それとも具体的な実施状況としての書き方なのか、非常に難しいところではありますけれども、今回は、計画期間の中の間見直しという中で書かせていただいておりますので、そういった面もあるということで、お含みおきいただきたいと思えます。

具体的な見直し点があったということについては、計画をつくって終わりではありませんので、その後の進捗管理等については、こういうところで改善しましたとか、そういうことは、この審議会等でもご報告申し上げたいと思っております。

○副会長

全体のサイクルと単年度のサイクル、2つが重なっているということと、単年度のサイクルの中には、先ほどお話にあったような環境年次報告書も含まれているということで、かなり具体的に実施するけれども、この図はPDCAサイクルのざっくりした図になっているということですね。ありがとうございます。

いかがでしょうか。視点がたくさん出るほうが、作成する上で、お役に立つかと思えます。

特にないようでしたら、細かいところでもよろしいので、ぜひこの素案についてご意見をいただければと思えます。

例えば、読みやすさや分かりやすさというところで、「ZEB」と書いて「ゼブ」と読ませるんだよというのが42ページに出てきましたけれども、コラムの表題に括弧で「ゼブ」とルビを振っておいたほうがいいのか、多分細かなところはたくさんあると思えますけれども、そのような細かなことでも結構ですので、ぜひどんどんご意見をお寄せいただきたいと思えます。

そろそろ時間的に押し迫ってきましたけれども、ここでぜひ伝えておきたいということがありましたら、お願いいたします。

オンラインの委員。何かありましたら。大きなことでもよろしいですし、細かなことで

もよろしいです。

○委員

今日は、オンラインなので、細かい意見が言いづらいところなのですが、この後、事務局に、委員から書面等と言う機会は残されていますでしょうか。それだけ確認させていただければと思います。

○副会長

お願いいたします。

○環境政策課長

本日、終わりました、またお気づきになったことにつきましては、事務局から、また改めて皆様にメールをさせていただきますので、ご意見をいただければと思います。ぜひよろしくをお願いします。

○副会長

一番初めにご指摘いただきましたけれども、パブリックコメントがこの後に予定されているということで、集中的に読んで、細かなことでも何でもいいですので、ぜひお寄せいただければと思います。ありがとうございます。

いかがでしょうか。ございませんでしょうか。

○委員

先ほどの質問なのですが、ビオトープのことについてご回答いただけなかったようなので、お願いします。

○副会長

もう1回、簡単にご質問をお願いしていいですか。

○委員

ビオトープの数を増やすという計画がありましたけれども、区立公園や学校ではどうしても数が限られてしまってなかなか増えづらいです。例えば、文京区では、ビオトープの4分の1以上が住宅でカウントされているのですが、そういった点で、これから豊島区はビオトープの数をどのようにカウントするのでしょうか。

○副会長

ご回答をお願いいたします。

○環境政策課長

文京区が住宅もということですが、我々、現状ですと、そういった住宅とかについてのビオトープは把握ができていない状況であります。そういったところも踏まえて、学校と公園ですと、確かに、なかなか増えていかないというところはあるのですが、住宅とかをどう把握できるのか、その上で、そういったものが入れていけるのかというところは、研究してみたいと思います。

○副会長

面白いですね。住宅の中、自分の家の敷地の中にビオトープをつくるという発想もあるんだよというご提案にもなっていたかと思います。

ありがとうございました。

本日の議題は以上となるのですけれども、全体を通して、言い忘れた、あるいは、確認しておきたいという点がありましたら、挙手をお願いいたします。何か、ご意見、ご質問などありますでしょうか。

それでは、本日の議題は以上となりますけれども、今回いただいたご意見を反映した上で、ご説明があったように、パブコメを実施していただきたいと思います。パブコメ後の内容につきましては、大きな修正が難しくなるというご説明がありました。その点に関しましては、事務局と会長・副会長で検討して、大きなところはどのようにしていくかを決めていくということで、一任していただければと思いますけれども、いかがなものでしょうか。ご同意いただけますでしょうか。

(委員首肯)

○副会長

ありがとうございます。その前に、委員の皆様方からはぜひご意見をいただくということで、どうぞよろしく願いいたします。

最後に、事務局から、連絡事項等がございますので、よろしく願いいたします。

○環境政策課長

本日は、長時間にわたりましてご審議いただきまして、ありがとうございました。

また、事務局でなかなか適切なお答えができなかった点につきましては、おわび申し上げます。

本日いただいたご意見、これからまたいただくご意見につきましては、またしっかりと素案に反映させていきたいと考えてございます。

それでは、3点、連絡事項をお伝えさせていただきます。

1点目でございますが、本日の会議録についてでございます。会議録は、委員の皆様

確認のご連絡をさせていただきます。原則として会議でのご発言をそのまま記録させていただくものになりまして、ご発言にお間違いがないかの確認になりますので、よろしくをお願いいたします。皆様にご確認をいただきました後、区のホームページに掲載をさせていただきます。

2点目でございますが、次回の審議会の日程でございます。現在調整中でございますけれども、2月上旬を予定しております。決まり次第、事務局より皆様へご案内をさせていただきますと思います。

3点目、こちらが先ほど委員からもいただいたところでございます。改めてのご案内になりますが、資料につきましてのご意見につきましては、パブリックコメントのスケジュールの関係もございまして、本会の終了後、1週間をめぐりにお寄せいただけたらと思います。ご意見につきましては、本日出席をいただいていない委員の皆様にも周知をいたしますので、事務局より改めて皆様にメールでご案内をさせていただきますと思います。お時間が限られている中で大変恐縮ではございますが、またお気づきの点がありましたら、ご意見をお寄せいただければと思います。

事務局からは、以上でございます。

委員の皆様、本日は、長時間にわたりまして、ご議論いただきまして、ありがとうございます。今後とも、よろしくお願いいたします。

○副会長

ありがとうございました。

それでは、これをもちまして、第6期第5回「豊島区環境審議会」を閉会させていただきます。

ご出席、また、ご議論いただきまして、ありがとうございました。